

- 砂防工事は急峻・狹隘で落石や斜面崩壊、土石流などの危険と隣り合わせの現場で展開されますが、施工や調査・測量に携わる各企業の皆様の積極的な取組などにより安全管理技術は年々高度化し、現場の安全確保に大きく寄与しています。
- 現場の安全管理の取組を共有し研鑽する場である令和8年度利根川水系砂防事務所工事安全管理施工技術研究発表会を令和8年12月3日に渋川市内で開催します。これに先立ち、技術論文を募集します。
- なお、令和7年度研究発表会において最優秀賞を受賞した「R7片品川上流第二砂防堰堤工事における安全対策について」（発表者：沼田土建(株) 若杉勝則氏）は優秀論文として選定され、去る6月19日に東京都内で開催された令和8年度全国砂防関係工事安全管理技術研究発表会において安全管理の取組や工夫を発表し、国土交通省の國友砂防部長より表彰状が授与されました（下の写真を参照）。
- 当事務所では、各社が無事故で工期末を迎えられるよう引き続き安全管理技術の活用を後押ししてまいります。



國友砂防部長より優秀論文の表彰状が授与される



発表者である沼田土建(株) 若杉勝則氏を囲んで

* 令和7年度利根川水系砂防事務所工事安全管理技術研究発表会に応募いただいた技術論文は下記で閲覧できます。

検索

利根砂防 工事安全管理

https://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000933878.pdf